

令和 4 年 6 月 8 日現在

機関番号：32682

研究種目：基盤研究(A)（一般）

研究期間：2015～2019

課題番号：15H01928

研究課題名（和文）知的財産権と憲法的価値

研究課題名（英文）Intellectual Property Rights and Constitutional Values

研究代表者

高倉 成男（TAKAKURA, Shigeo）

明治大学・法務研究科・専任教授

研究者番号：00440165

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 34,650,000円

研究成果の概要（和文）：知的財産法分野における憲法の役割や憲法的価値について議論する意義を明らかにするとともに、パロディ、サイトブロッキング、特許制度と公衆衛生、商標登録の要件と表現の自由等の具体的な課題の検討、立法府と司法府の役割分担についての検討、提言を行った。その成果は、『知的財産法制と憲法的価値』（有斐閣より2022年1月刊行）等の図書・学術論文として公表された。

研究成果の学術的意義や社会的意義

『知的財産法制と憲法的価値』に収録された諸論文等の研究成果は、知的財産法と憲法他の法分野の研究者による協働の成果であり、法分野横断的な検討の点で大きな意義を有する。また本研究は、サイトブロッキングやダウンロード違法化の拡大、COVID-19の拡大を背景とする特許制度と公衆衛生等の社会的な重大な関心事項に深く関わる研究であり、本研究の成果に基づき公開シンポジウムの開催や共同声明の公表等により社会への情報発信を積極的に行った点で大きな意義を有するものである。

研究成果の概要（英文）：The outcomes of this study are to clarify the significance of discussing the role of the Constitution and its constitutional value in the field of intellectual property law, and to examine and make recommendations on specific issues such as parody, site blocking, the patent system and public health, and requirements for trademark registration and freedom of expression, as well as the division of roles between the legislative body and the courts. The results were published in the form of books and academic papers such as "Intellectual Property and Constitutional Values" (published by Yuhikaku in January 2022).

研究分野：知的財産法

キーワード：知的財産法 憲法 憲法的価値 知的財産権 著作権 表現の自由 公衆衛生 基本権

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1. 研究開始当初の背景

議会による立法をも外在的に制約する憲法的価値(例えば、表現の自由、学問の自由、人格権、財産権保障、民主主義、国際協調主義)が存在するというのが近代立憲主義の法体系を支える不可欠の前提である。そのような法体系のもとでは、立法は絶えず、それが憲法的価値を反映したものであるのか、あるいは、憲法的価値を毀損するものではないかという観点から批判的考察の対象となる。知的財産法もその例外ではない。実際、欧米では、著作権と表現の自由、特許権と生命倫理のような、知的財産権と憲法的価値との対立に係る問題が絶えず議論され、すでにEldred事件米最高裁判決やヒト胚の特許に関するEUCJ判決等の裁判例も登場している。また世界知的所有権機関(WIPO)や世界貿易機関(WTO)等の国際的法形成の場でも憲法的価値に言及しない議論はあり得ない状況になっている。

ひるがえって、我が国の知的財産法研究の分野では、研究開始時点において、知的財産権と憲法的価値の対立に係る議論が著しく未成熟であった。このことは憲法を最高法規とする我が国の法体系の在り方から問題であるとともに、知的財産権をめぐる国際的な法形成の場において我が国が遅れをとる原因ともなっている。本研究は、我が国における知的財産権と憲法的価値に関する議論を整理・精緻化し、国際標準に引き上げることを目的とするものである。

本研究に関する主要な先行研究として、憲法研究者等による著作権と表現の自由等に関する研究(山口いつ子『情報法の構造 情報の自由・規制・保護』(東京大学出版会、2010年)、大日方信春『著作権と憲法理論』(信山社、2011年))がある。また研究代表者である高倉成男は、「特許制度と生命倫理」日本工業所有権法学会年報第36号(2013年)、「特許制度と非経済的公益を巡る国際問題」竹田稔先生傘寿記念『知財立国への道』(2013年)等の論考において、特許と「非経済的公益」(公衆衛生、環境、生命倫理等)に係る対立関係を総合的に把握し、国際交渉又は政策形成プロセスを前進させるための方策を法学的に研究する試みをなしていた。

これらの先行研究に対し、本研究は、特許権、著作権、パブリシティ権等を個別的ではなく、知的財産権として包括的にとらえた上で、それに、表現の自由、生命、健康、環境権等を含む憲法的価値を対置し、両者を総合的に研究しようとするものであった。先行研究が特に知的財産権と非経済的公益との対立的側面に重点を置いていたのに対し、本研究は、「知的財産権もまた憲法的価値を反映し、促進しうるものである」との認識をも包含することで、より高位の視点に立って、知的財産権と憲法的価値(基本権)を適恰的に融和させながら、いわば「らせん的」に両者を発展させていこうとするものであった。

2. 研究の目的

知的財産権と憲法的価値について研究する。具体的には、第1に、裁判例、学説、国際機関における関連議論(WTO交渉、EU基本権憲章、国際投資協定仲裁等)の動向を体系的に整理しつつ、知的財産権と憲法的価値の関係について、(A)「憲法的価値としての知的財産権」という視点及び(B)「知的財産権と他の憲法的価値との抵触」という視点から考察し、(C)両者を調整する原理(例えば、フェア・ユースの法理、強制実施権など)を明らかにする。第2に(D)知的財産権と憲法的価値に係る研究が知的財産に関する法政策形成にいかなる意義を有するか、(E)司法・立法・行政の役割分担はどうあるべきか、(F)国際ルール形成の場・主体・手続はどうあるべきか等について検討し、提言する。このような作業を通じて、グローバル化・情報化の時代にふさわしい、市民・国際社会に受容され得る知的財産法制の将来像を構想することを研究の目的とする。

3. 研究の方法

明治大学知的財産法政策研究所を中心として、明治大学内外の知的財産法、憲法、国際人権法等の研究者(研究分担者・連携研究者)からなる研究チームを組織し、各人の役割分担(主たる研究テーマ)を定めて研究を実施した。

研究開始時点でのメンバー及び主な役割分担をまとめたものが後掲の表である。研究開始後、前田健が連携研究者から研究分担者として参加する形に変更されるとともに、研究分担者として淵麻依子(主たるテーマは、著作権法におけるフェア・ユースと司法府の役割。(B)(C)(E)関連)、連携研究者として澤田悠紀(主たるテーマは、著作権収用と憲法的価値。(A)(C)(D)関連)が参加した。

研究代表者 (F)担当	高倉成男	WTO法と知的財産権 (B),(F)	研究分担者	山根崇邦	知的財産権の正当化根拠と憲法的 価値 (A)
研究分担者	中山信弘	知的財産法制の将来像 (A)~(F)	研究分担者	比良友佳理	著作権法の憲法適合性の判断基準 (B),(C),(E)
研究分担者 (E)担当	熊谷健一	特許制度と開発の権利 (B),(E),(F)	研究分担者	伊藤一頼	WTO法、投資協定と知的財産権の研 究 (F)
研究分担者	大野幸夫	インターネットによる表現の自由と 通信の秘密(B),(C)	研究分担者	江島晶子	国際人権法、欧州基本権憲章におけ る知的財産権 (A),(B),(F)
研究分担者	夏井高人	ヒトの構成要素である情報を用い た知的財産と憲法的価値 (B),(C)	研究分担者	大林啓吾	表現の自由と著作権の調整制度 (B),(C),(D)
研究分担者 (C)担当	今村哲也	表現の自由と著作権 (B),(C)	研究分担者 (B)担当	大日方信春	知的財産権と憲法理論 (B),(D),(E)
研究分担者 (D)担当	金子敏哉	知的財産をめぐるルール形成と憲 法的価値 (D),(E),(F)	研究分担者 (A)担当	木下昌彦	所有権の基礎理論及び知的財産と の対比 (A),(D)
研究分担者	横山久芳	憲法的価値としての知的財産権 (A)	研究分担者	栗田昌裕	ドイツにおける著作権と基本権 (A),(B),(C)
研究分担者	武生昌士	特許法と公共の利益	研究分担者	佐々木秀智	アメリカの表現の自由と著作権・パ ブリシティ権 (B),(C),(E)
連携研究者	小島 立	著作権と表現の自由、文化政策 (A),(B)	連携研究者	山口いつ子	情報環境における著作権と表現の自 由 (B)
連携研究者	前田 健	著作権とその制限の憲法適合性 (B)			

サブテーマの概要と主たる内容は以下の通りである。

(A)憲法的価値としての知的財産権に関する研究（主担当者：木下昌彦）

知的財産権を憲法上の基本権（財産権等）としてみる観点、及び知的財産法制が他の基本権（表現の自由等）を促進する機能に着目する観点から知的財産権と憲法的価値の関係を総合的に考察する。知的財産権の正当化根拠、政策論と権利論の視点等についても憲法的価値との関係を重点として検討を行う。

(B)知的財産権と他の憲法的価値との抵触に関する研究（主担当者：大日方信春）

知的財産権と表現の自由、生命・健康等の人権又は憲法的価値とが抵触する局面について、実際の問題状況（著作権とパロディ、特許権と医薬品アクセス等）と、知的財産権の制限とその制限度（著作権の制限、特許権についての強制実施権）について総合的に考察する。

(C)両者の調整原理に関する研究（主担当者：今村哲也）

知的財産権とその他の憲法的価値の関係を単なる対立関係（一方向的制約関係）としてのみ位置づけるのではなく、両者は相補的発展促進関係にあるともみる観点から、両者の調整原理のあり方について、比例性原理、利益衡量、違憲立法審査、憲法の私人間適用等を考慮しつつ、考察する。

(D)憲法的アプローチの意義に関する研究（主担当者：金子敏哉）

知的財産権と憲法的価値を相補的発展促進的なものとしてとらえる新しい視点が今日の混迷する知的財産法政策形成にいかなる意義を有するのか、そのことについて具体的かつ包括的に（すなわち、著作権、特許権等の包摂する視点から）考察する。

(E)司法・立法・行政のあり方に関する研究（主担当者：熊谷健一）

立法府による民主的手続及びそれに基づく行政的措置は知的財産権と憲法的価値の調整をある程度可能にするものの、利害関係者からの影響による歪みや急速な技術革新等の変化の予測困難性の故に、両者の事後的司法的調整もまた重要であるとの観点から、司法・立法・行政の適切な役割分担及び相互作用のあり方について考察する。

(F)国際ルール形成の場・主体・手続のあり方に関する研究（主担当者：高倉成男）

国際ルール形成（例えば、WTO,WIPO等における条約交渉や、TPPやACTA関係国における複数国間の交渉）は従来、政府代表によって行われてきたところ、かかる政府間交渉や利害関係団体や政治家の影響を受けやすく、憲法的価値が十分に反映されにくい場合があるとの問題意識から、今後のあるべきルール形成の場、主体、及び交渉の手続のあり方について総合的に考察する。

研究の遂行にあたっては、各テーマに関する論文、裁判例、立法資料等の文献調査を中心として研究を進めつつ、研究会を通じて問題認識の共有、意見交換を重ねた。

本研究の開始後、欧州において知的財産権と憲法の関係に関する重要判決が相次ぎ、また日本においても未公表著作物に係る事前差止め、私的使用目的でのダウンロードの違法化の範囲の拡大、サイトブロッキングと通信の秘密の保護、新型コロナウイルスの流行に伴う特許制度と公衆衛生を巡る議論の変化等の知的財産法制と憲法的価値の抵触が問題となる具体的な事件が続いた。このような状況に鑑み、サイトブロッキングに関する研究者・実務家による輪読会を実施し研究と実務の交流を図るとともに、公開シンポジウムの開催やダウンロード違法化の拡大に関する政策提言の公表等の研究成果の社会への発信を積極的に行った。これら研究会やシンポジウムでの外部からの参加者との議論も踏まえつつ研究内容についての再検討を行った。

本研究は、当初2019年度に終了する予定であったが、2020年1月以降の新型コロナウイルスの流行により、研究成果の取りまとめとなる論文集刊行のための研究打ち合わせ、資料収集等が十分に実施できない状況となり延長がされ、その後本研究は、2022年2月の論文集（高倉成男・木下昌

彦・金子敏哉編『知的財産法制と憲法的価値』(有斐閣)の刊行及び、論文集の刊行に合わせたWebシンポジウムの開催(当初2022年3月22日実施予定であったが電力需給の逼迫により4月5日に開催)により、目的を達成して終了した。

4. 研究成果

(1) 学術論文・図書等

本研究による成果は、研究発表等に記載のとおり、知的財産法と憲法的価値に関する多数の論文等として公表された。

とりわけ夏井高人は、知的財産法・情報法分野における欧州法の法令その他の資料について極めて多数の参考訳等を公表し、欧州法との比較のための重要な基礎資料を構築している。

研究業績(他の業績については一覽参照)のうち、特に、高倉成男・木下昌彦・金子敏哉編『知的財産法制と憲法的価値』(有斐閣、2022年)は本研究による成果の最終的な取りまとめといえるべき論文集である。以下収録論文の概要を説明する。

この論文集の冒頭論文である木下昌彦「知的財産法制における憲法の3つの役割」では、知的財産法分野における憲法の役割について、国家行為(知的財産権に係る特許法・著作権法等の立法を含む)の有効無効を規律するものとしての憲法(i)知的財産権による憲法上の権利の制限及び(ii)知的財産権に対する制限が財産権や表現の自由等に係る憲法上の制限としてその合憲性が問題となる場合) 法令解釈における指導原理としての憲法、社会的価値の源泉としての憲法の3つを提示し、本研究及び論文集において「憲法的価値」の用語を用いた趣旨について、従来の議論における の検討に加えて、知的財産法政策の妥当性の検討において憲法によって裏付けられた社会的価値の実現についても検討をすべきことを指摘している

主に(i)知的財産権による他者の憲法上の権利の制約について検討するものとしては、木下昌彦「著作物を公表する事由と公表しない自由」(公共の利害に係る未公表著作物の公表についての検討)、フェア・ユースの法理につき法の解釈のあり方の観点から検討する瀧麻依子「著作権法の解釈と裁判所の役割」、アメリカ合衆国憲法との関係から考察する佐々木秀智「フェア・ユース法理とアメリカ合衆国憲法」、ウエボン型のパロディに関する大日方信春「サタイアあるいはウエボン型のパロディと表現の自由」が挙げられる。また前田健「著作権法における『海賊版』概念」及び栗田昌裕「著作権法に基づく差止請求権とインターネット上の媒介者」は、実効的な権利保護と他者の自由の制約への衡量が特に問題となる著作権侵害に関するエンフォースメントのあり方につき検討する論稿である。

他方(ii)知的財産権に対する制限の合憲性や妥当性について主に検討する論稿として、澤田悠紀「<サムの息子法>と罪を描く自由：著作権収容と憲法的価値」(罪を犯したとされる者による表現活動やその表現物に対する法の制約について憲法的価値の観点から検討)、山根崇邦「知的財産権の政策形成を巡る立法裁量とその制約」(EUにおけるデータベース権の廃止とEU基本権憲章との関係を巡る議論についての検討)、大林啓吾「商標登録と表現の自由」(公序良俗に反する商標の登録を認めないとする商標法の規定について、米国連邦最高裁による意見判決を踏まえつつ、日本商標法4条1項7号の合憲性について検討)がある。

知的財産制度の意義と役割については、特に高倉成男「知的財産と公衆衛生」において、COVID-19を巡る国際的な議論動向も踏まえつつ特許制度と公衆衛生に関する検討を行い、公共の利益のための強制実施権のあり方や「特許製品買い上げ方式」についての具体的な提言を行っている。また小島立「いわゆる『知的財産権の空白領域』について」は、知的財産権の保護なしに創作やイノベーションが活発に行われている領域の検討を通じて、知的財産法の存在理由や正当化根拠を改めて問い直す論稿である。

知的財産法分野における立法と司法の役割分担、ルール形成のあり方という観点からは、上記の諸論文の検討(特に瀧論文における権利制限についての検討)に加えて、著作権法関係の裁判例における憲法をめぐる議論について、金子敏哉「日本の著作権法関係裁判例における憲法・表現の自由への言及状況」が網羅的な検討により日本法における状況(言及例は限られているが、全く存在しないわけでもない)を明らかにするとともに、比良友佳理「著作権と基本権を巡る欧州人権裁判所と欧州司法裁判所の協働と乖離」では欧州法における活発な議論状況を明らかにしている。また今村哲也「著作権法におけるソフトローの意義」は、近年の著作権法改正による柔軟な権利制限規定の拡充等も踏まえつつ、ソフトローによるルール形成の意義につき考察する論稿である。

以上の収録論文からなる本論文集は、本研究により実現した知的財産法と憲法等の他の法分野との協働の成果として大きな意義を有するものである。

(2) 政策提言等

本研究による成果を反映し、特に著作権法の改正に関する以下の共同声明の呼びかけを行い、明治大学知的財産法政策研究所のウェブサイト上にて公表した。(本研究の研究分担者・連携研究者の多くも参加しているが、全員が共同声明に参加したものではない)。

2017年2月24日 共同声明

「柔軟性のある権利制限規定」の導入に向けて
<http://www.isc.meiji.ac.jp/~ip/20170224seimei.pdf>

文化審議会著作権分科会法制・基本問題小委員会新たな時代のニーズに的確に対応した制度等の整備に関するワーキングチーム『新たな時代のニーズに的確に対応した権利制限規定の在り方等に関する報告書』（2017年2月13日）の公表を受け、同報告書で優先的な検討課題とされた利用類型について適切な柔軟性を備えた形での条文化を速やかに進めるべきこととともに、権利制限の一般規定の導入や著作権侵害に係る刑事罰規定の見直しも含めた議論を継続すべきことを提言したものである。

2019年2月19日 共同声明等

「ダウンロード違法化の対象範囲の見直し」に関する緊急声明

「ダウンロード違法化の対象範囲」の具体的制度設計のあり方について

<http://www.isc.meiji.ac.jp/~ip/20190219seimei.html> （その他の資料も掲載）

2019年2月13日の文化審議会著作権分科会報告書等で私的使用目的でのダウンロードが違法となる対象範囲（現行著作権法30条1項3号・著作権法119条3項参照）を見直し、規制対象を著作物全般に拡大すること（ダウンロード違法化の対象範囲の見直し）が提言されたことに対して、〔1〕ダウンロード違法化の対象範囲について、立法措置を図るに際しては、さらに慎重な議論を重ねることが必要であること、仮に海賊版対策の緊急性に鑑み2019年の通常国会における法改正が行われる場合には、慎重を期する必要性からも〔2〕少なくとも、民事的規制及び刑事罰のいずれについても、規制対象を被害実態の明らかになっている海賊版対策に必要な範囲に客観的な要件により限定し、刑事罰についてはその萎縮効果の大きさに鑑みて更なる限定を行うことが不可欠であると考えを要旨とする共同声明とその具体的な制度設計のあり方に関する提言を、高倉成男、中山信弘、金子敏哉を呼びかけ人として取りまとめ公表した。

その後、文化庁の説明資料等を踏まえた意見書（高倉成男・中山信弘・金子敏哉「ダウンロード違法化の対象範囲の見直しについての意見」（2019年2月25日提出）及び補足資料）や懸賞資料（「ダウンロード違法化の対象範囲の見直し」に関する自由民主党文部科学部会・知的財産戦略調査会合同会議（平成31年2月22日）配布資料の検証レポート）や、令和2年改正へとつながる改正案について2019年10月9日に提出した高倉成男・中山信弘・金子敏哉によるパブリックコメント等を明治大学知的財産法政策研究所に掲載し、社会に対する政策提言・情報発信を積極的に行った。

上記の他、『知的財産法制と憲法的価値』収録論文のうち高倉成男「知的財産と公衆衛生」については、COVID-19に係る喫緊の政策課題に関するものであることに鑑み、論文集の刊行に先立って2021年5月14日から明治大学知的財産法政策研究所のウェブサイト上での先行公開を行った。

（3） シンポジウムの開催

本研究の成果の一部として、下記の公開シンポジウムを実施した。議事録については明治大学知的財産法政策研究所のウェブサイト上での下記のページにて公表している、又は公表予定である。

<http://www.isc.meiji.ac.jp/~ip/archive.html>

1. 2018年3月10日 著作権法と憲法的価値を巡る新潮流 各国の議論と日本での最新の動き（柔軟な権利制限にかかる改正案も含めて）
2. 2018年11月28日 サイトブロッキングを巡る立法上の諸課題 EUの動向と日本法への示唆
3. 2019年1月13日 平成30年著作権法改正の評価と課題
4. 2019年3月17日 「ダウンロード違法化の対象範囲の見直し」これまでとこれから
5. 2022年4月5日 知的財産法制と憲法的価値

（本シンポジウムは当初、延長後の本研究の最終年度中の2021年3月22日の開催を予定していたが、当日の電力の需給状況の逼迫に伴い開催を延期した）

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計333件（うち査読付論文 12件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 13件）

1. 著者名 高倉成男	4. 巻 68
2. 論文標題 今後の日本の知財政策を考える	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 知財管理	6. 最初と最後の頁 430-442
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 中山信弘	4. 巻 116
2. 論文標題 論説 / 応用美術と競争	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法学志林(故 岸井大太郎名誉教授 追悼号)	6. 最初と最後の頁 33-56
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 大野幸夫	4. 巻 -
2. 論文標題 第42回研究会「プライバシー - GPS捜査・忘れられる権利・改正個人情報保護法 - 」に関連して - 研究会 以後の動向を踏まえて -	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法コンピュータ No.36	6. 最初と最後の頁 95-104
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 サービス指令2006/123/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-56
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会実装決定 (EU) 2015/1505 [参考訳・改訂版]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 153-170
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会実装決定 (EU) 2015/1506 [参考訳・改訂版]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 187-194
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会実装決定2013/662/EU [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 126-152
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会実装決定2014/148/EU [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 181-186
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会決定2009/739/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 57-62
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会決定2009/767/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 63-115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会決定2010/425/EU [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 116-125
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会決定2011/130/EU [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 171-180
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 ハイブリッドな脅威報告書JOIN(2018) 14 final [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 178-198
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令2009/136/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-45
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令2009/140/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 46-98
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令97/7/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 127-142
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 理事会指令84/450/EEC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 153-159
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 理事会指令92/28/EEC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 160-170
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 理事会指令92/44/EEC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 99-114
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 理事会指令93/13/EEC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 143-152
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 理事会決定2014/496/CFSP [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 171-177
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 理事会決定87/95/EEC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 115-126
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 BEREC規則(EC) No 1211/2009 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会指令1999/64/ECによる改正後の委員会指令90/388/ EEC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 52-63
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会指令2002/77/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 23-35
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会指令90/388/EEC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 36-51
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会決定2002/627/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 18-22
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 安全の欧州連合第15次進捗状況報告書COM(2018) 470 final [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 85-106
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令95/47/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 75-84
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 欧州データ空間通知COM(2018) 232 final [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 107-127
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 欧州委員会スタッフ作業文書SWD(2018) 146 final [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 128-184
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 規則(EC) 2887/2000 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 64-74
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 ハイブリッドな脅威通知JOIN(2018) 16/final [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 281-295
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 先端デジタル技術の法的責任に関する欧州委員会スタッフ作業文書SWD(2018) 137 final [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 233-268
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令2002/22/EC (ユニバーサルサービス指令) [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 88-129
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令2009/136/ECによる改正後の指令2002/22/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 59-87
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令2009/140/ECによる改正後の指令2002/19/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-16
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令2009/140/ECによる改正後の指令2002/20/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 17-30
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令2009/140/ECによる改正後の指令2002/21/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 31-58
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令95/62/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 166-197
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令98/10/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 130-165
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 欧州のための人工知能通知COM(2018) 237 final [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 198-232
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 製造物責任指令報告書COM(2018) 246 final [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 269-280
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 FinTech通知COM(2018) 109 final [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 181-200
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 OTCデリバティブ規則(EU) No 648/2012 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会委任規則(EU) 2017/2155による改正後の委員会委任規則(EU) No 149/2013 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 176-180
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会委任規則(EU) No 149/2013 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 154-175
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会実装規則(EU) 2017/105による改正後の委員会実装規則(EU) No 1247/2012 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 133-153
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会実装規則(EU) No 1247/2012 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 119-132
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令(EU) 2018/843による改正後の指令(EU) 2015/849 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 201-275
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令2002/19/EC (アクセス指令) [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 329-351
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令2002/20/EC (認可指令) [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 352-374
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 規則(EU) 2017/2402による改正後の規則(EU) No 648/2012 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 97-118
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 ENISA規則(EU) No 526/2013 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 263-292
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会勧告(EU) 2017/1584 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 293-327
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会通知COM(2018) 226 final [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 328-357
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令(EU) 2015/1535 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令2002/21/EC (枠組み指令) [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 76-108
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令2014/41/EU [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 199-245
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令2014/42/EU [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 246-262
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令97/13/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 124-145頁
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令97/33/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 146-175
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令97/66/EC [参考訳・改訂版]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 109-123
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令98/34/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 21-39
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令98/48/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 51-66
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令98/48/ECによる一部改正後の指令98/34/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 67-75
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 理事会指令83/189/EEC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 40-50
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 理事会指令90/387/EEC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 176-192
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 理事会決定87/373/EEC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 193-198頁
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 オンラインコンテンツ可搬性規則(EU) 2017/1128 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 114-132
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令2004/23/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 170-191
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令2011/24/EU [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 133-168
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 消費者ADR指令2013/11/EU [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 84-113
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 消費者ODR規則(EU) No 524/2013 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 61-83
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 理事会決定1999/468/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 192-198
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 理事会規則 (96/C 224/02) [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 57-60
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 規則(EC) No 2006/2004 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 37-56
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 規則(EU) 2017/2394 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-36
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 EURES規則(EU) 2016/589 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 133-167
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 NIS指令の委員会実装規則(EU) 2018/151	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 192-198
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 上級委員会手続規則2011/C 183/05 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 180-185
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会通知COM(2018) 43 final [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 115-132
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 標準手続規則2011/C 206/06 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 186-191
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 規則 (EU) 2016/679 (一般データ保護規則) [参考訳・再訂版]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-114
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 規則(EU) No 182/2011 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 168-179
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 データ駆動型経済通知COM(2014) 442 final [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 128-146
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会委任規則(EU)2016/2020 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 80-85
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会委任規則(EU)2016/2021 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 86-92
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会委任規則(EU)2016/2022 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 93-96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会委任規則(EU)2017/567 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 97-127
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 金融商品市場規則(EU) No 600/2014 (MiFIR) [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-79
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 規則 (EU)2018/1725 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-81
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 データローカライゼーション規則 (EU)2018/1807 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 82-100
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 デジタルゲートウェイ規則 (EU)2018/1724 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 101-151
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 Cybersecurity Act提案COM(2017)477 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 152-219
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 欧州電子通信法指令 (EU)2018/1972 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-212
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 規則 (EU)2018/1971 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-41
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 ETIAS規則 (EU)2018/1240 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 42-137
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 eu-LISA規則 (EU)2018/1726 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 138-188
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 委員会決定 (EU)2019/236 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 189-197
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 委員会決定 (EU)2019/154 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 198-203
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 委員会決定 (EU)2019/165 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 204-212
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 委員会決定 (EU)2018/1927 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 213-222
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 委員会決定 (EU)2018/1961 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 223-232
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 委員会決定 (EU)2018/1241 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 規則(EU)2018/1241による改正後のEuropol 規則 (EU)2016/794	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 8-68
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 規則 (EU)2018/1860 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 69-88
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 規則 (EU)2018/1861 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 89-146
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 委員会決定 (EU)2018/1962 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 147-156
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 委員会決定 (EU)2018/1996 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 157-165
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 理事会決定2007/845/JHA [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 166-173
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 理事会枠組み決定2003/577/JHA [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 174-189
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 理事会枠組み決定2005/212/JHA [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 190-197
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 指令2014/42/EUによる改正後の理事会枠組み決定2005/212/JHA	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 198-200
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 Eurojust規則 (EU)2018/1727 [参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-60
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 理事会決定2002/187/JHA[参考訳・改訂版]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 61-86
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 理事会決定2009/426/JHAによる改正後の理事会決定2002/187/JHA[参考訳・改訂版]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 87-114
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 理事会決定2000/799/JHA[参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 115-118
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 ジオブロッキング規則 (EU)2018/302[参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 119-142
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 指令2008/99/EC[参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 143-160
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 理事会枠組み指令2005/222/JHA[参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 161-169
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 理事会枠組み決定2003/568/JHA[参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 170-177
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 理事会枠組み決定2002/465/JHA[参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 178-184
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 4
2. 論文標題 理事会枠組み決定2002/584/JHA[参考訳]	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 185-206
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山根崇邦	4. 巻 -
2. 論文標題 アメリカにおける営業秘密の保護(1) 連邦営業秘密防衛法(DTSA)の運用実態と日本の営業秘密訴訟との比較	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 知的財産法政策学研究53号	6. 最初と最後の頁 1-44
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 James Pooley = Mindy M. Morton = 山根崇邦 (山根崇邦訳)	4. 巻 -
2. 論文標題 連邦営業秘密防衛法(DTSA)をめぐる実務上の諸問題 Waymo v. Uber 事件の教訓および DTSA が実務にもたらす影響を中心として	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 知的財産法政策学研究53号	6. 最初と最後の頁 45-74
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤一頼	4. 巻 765
2. 論文標題 国際法と立憲主義 グローバルな憲法秩序を語ることは可能か	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法学セミナー	6. 最初と最後の頁 62-67
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤一頼	4. 巻 27
2. 論文標題 WTO上級委員再任拒否問題を再考する 司法化の進展とその政治的統制の相克	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 日本国際経済法学会年報	6. 最初と最後の頁 97-115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤一頼	4. 巻 38
2. 論文標題 国際経済法における価値調整問題と「持続可能な発展」概念	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 世界法年報	6. 最初と最後の頁 27-54
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 比良友佳理	4. 巻 -
2. 論文標題 デジタル時代における著作権と表現の自由の衝突に関する制度論的研究 (6)	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 知的財産法政策学研究50号	6. 最初と最後の頁 19-33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 比良友佳理	4. 巻 -
2. 論文標題 デジタル時代における著作権と表現の自由の衝突に関する制度論的研究 (7・完)	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 知的財産法政策学研究53号	6. 最初と最後の頁 75-107
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 比良友佳理	4. 巻 -
2. 論文標題 改変への包括的な黙示の同意と同一性保持権 食品包装デザイン事件	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 知的財産法政策学研究53号	6. 最初と最後の頁 277-337
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 栗田昌裕	4. 巻 91
2. 論文標題 自動運転車の事故と民事責任	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 27-33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 大林啓吾	4. 巻 -
2. 論文標題 特許庁が「ザ・スランツ」というバンド名はアジア人を侮蔑することになるとして商標登録を認めなかったところ、当該処分の根拠となる法律の規定が表現の自由に反するとされた事例」(判例評釈)	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 判例時報2363号	6. 最初と最後の頁 4-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 澁麻依子	4. 巻 -
2. 論文標題 商標法4条1項8号における他人の承諾 : 山岸一雄大勝軒事件	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 名経法学42号	6. 最初と最後の頁 105-117
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15040/00000362	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 澁麻依子	4. 巻 -
2. 論文標題 商標の譲渡とグッドウィル : アメリカの場合	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 名経法学41号	6. 最初と最後の頁 29-41
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 瀧麻依子	4. 巻 -
2. 論文標題 著作権法における権利制限規定の未来	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 ジュリスト1523号	6. 最初と最後の頁 80-81
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 大日方信春	4. 巻 -
2. 論文標題 表現、情報と統治――嫌悪感、萎縮と侵害の間	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 公法研究80号	6. 最初と最後の頁 173-182
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 大日方信春	4. 巻 -
2. 論文標題 知的財産権論のためのステイト・アクション論再考--知的財産権と憲法訴訟の関わり	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 熊本法学145号	6. 最初と最後の頁 1-42
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敏哉	4. 巻 72
2. 論文標題 商標法上の周知性：商標法3条2項・地域団体商標・4条1項10号・先使用权（日本弁理士会中央知的財産研究所 研究報告第46号 周知・著名商標の保護）	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 パテント	6. 最初と最後の頁 13-33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敏哉	4. 巻 -
2. 論文標題 日本法における特許権侵害に基づく損害賠償：モデル化による寄与率等へのアプローチ	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 日本工業所有権法学会年報41号	6. 最初と最後の頁 70-94
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 今村哲也	4. 巻 -
2. 論文標題 地理的表示 (GI) 制度をめぐる現状と課題	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 ジュリスト1530号	6. 最初と最後の頁 81-86
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 今村哲也	4. 巻 -
2. 論文標題 Cartier International AG and others v British Telecommunications Plc and another [2018] UKSC 28 連合王国最高裁判所2018年6月13日判決 - サイト・ブロッキング命令の実施に関するコストの負担について	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 SOFTIC LAW NEWS161号	6. 最初と最後の頁 1-12
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 今村哲也	4. 巻 -
2. 論文標題 欧州における隣接権制度の動向	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 論究ジュリスト26号	6. 最初と最後の頁 41-47
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 横山久芳	4. 巻 54
2. 論文標題 複数の主体が発明の実施に関与した場合の侵害主体の認定に関する一考察	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 学習院大学法学会雑誌	6. 最初と最後の頁 3-31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 横山久芳	4. 巻 -
2. 論文標題 判例研究：店舗デザインの不正競争防止法2条1項1号による保護	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 L&T81号	6. 最初と最後の頁 74-83
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 横山久芳	4. 巻 72
2. 論文標題 著名商標と比較広告	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 パテント	6. 最初と最後の頁 149-160
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 江島晶子	4. 巻 -
2. 論文標題 アジアにおけるConstitutionalismの収斂と拡散におけるダイナミズム	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 憲法研究3号	6. 最初と最後の頁 205-208
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 江島晶子	4. 巻 -
2. 論文標題 立憲主義と国際社会 「立憲」におけるインタラクションとnew concept/conceptionsの生成	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 憲法問題(全国憲法研究会学会誌)29号	6. 最初と最後の頁 22-34
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 高倉成男	4. 巻 -
2. 論文標題 ビジネス成長のための知的財産権と営業秘密の有効活用	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 グローバル知財戦略フォーラム2018開催報告書	6. 最初と最後の頁 24-27
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 高倉成男	4. 巻 -
2. 論文標題 「伝統医療振興基本法」提案の理由	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 鍼灸OSAKA第126号	6. 最初と最後の頁 35-42
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 金融商品市場指令2014/65/EU(MiFID) [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-175
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令(EU) 2016/1034 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 176-180
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会委任規則(EU)2017/566 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 181-187
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会委任規則(EU)2017/568 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 188-194
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会委任規則(EU)2017/569 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 195-197
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会委任規則(EU)2017/570 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 198-200
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 90
2. 論文標題 情報社会の素描 - EUの関連法令を中心として - (2完)	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法律論叢	6. 最初と最後の頁 165-212
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 委員会委任規則(EU) 2017/2055 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 116-139
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 90
2. 論文標題 情報社会の素描 - EUの関連法令を中心として - (1)	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法律論叢	6. 最初と最後の頁 135-181
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令(EU) 2015/849 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 140-198
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 決済サービス指令(EU) 2015/2366 (PSD2) [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 EESC意見書2017/C 434/06 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 151-170
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 EPPO理事会規則(EU) 2017/1939 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-91
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 一般裁判所決定2011/C 289/07 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 142-145
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 公務員裁判所決定2011/C 289/08 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 146-150
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 指令(EU) 2017/1371 [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 92-109
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 3
2. 論文標題 電子商取引指令2000/31/EC [参考訳]	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 110-141
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 サイバーセキュリティ通知JOIN(2017) 450 final [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 113-147
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 データベース保護指令96/9/EC [参考訳・改訂版]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 73-92
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 90
2. 論文標題 医疾令の本草	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法律論叢	6. 最初と最後の頁 317-369
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 委員会通知COM/2017/07 final [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 93-112
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 視聴覚メディアサービス指令2010/13/EU [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 24-72
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 電子マネー指令2009/110/EC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-23
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 安全な欧州連合第11次進捗状況報告書 (COM/2017/0608 final) [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 156-176
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 情報社会指令2001/29/EC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-26
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 指令(EU) 2017/1564 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 27-41
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 指令2006/115/EC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 63-76
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 指令2006/116/EC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 77-87
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 指令2009/24/EC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 51-62
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 指令2011/77/EU [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 88-99
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 指令2011/77/EU による改正後の指令2006/116/EC の条文 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 100-104
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 指令2012/28/EU [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 105-120
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 規則(EU) 2017/1563 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 42-50
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 規則(EU) No 1295/2013 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 121-155
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 2010年改正EFTA裁判所手続規則[参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 40-80
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 2013年改正一般裁判所手続規則 [参考訳・改訂版]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 92-146
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 e-EFTACourt決定 (2017/C 73/09) [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 81-84
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 e-Justice個人データ保護決定2014/333/EU [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 197-206
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 -
2. 論文標題 四君子考	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 明治大学教養論集526号	6. 最初と最後の頁 5-23
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 委員会実装決定(EU) 2015/1505 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 207-222
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 委員会実装決定(EU) 2015/1506 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 223-230
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 委員会実装決定(EU) 2015/1984 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 231-239
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 委員会実装決定(EU) 2015/296 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 197-206
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 委員会実装決定(EU) 2016/650 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 240-245
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 委員会実装規則(EU) 2015/1501 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 252-260
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 委員会実装規則(EU) 2015/1502 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 261-277
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 委員会実装規則(EU) 2015/806 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 246-251
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 指令1999/34/EC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 292-296
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 製造物責任に関する理事会指令85/374/EEC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 278-291
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 電子識別規則(EU) No 910/2014 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 147-196
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 2013年改正一般裁判所手続規則 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 315-367
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 2016年改正一般裁判所手続規則 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 368-449
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 2016年改正欧州司法裁判所手続規則 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 201-282
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 2016年改正欧州司法裁判所規程 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 283-303
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 IMI委員会決定2008/49/EC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 84-92
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 IMI規則(EU) No 1024/2012 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 93-114
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 INSPIRE指令2007/2/EC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-25
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 ITS指令2010/40/EU [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 27-47
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 一般裁判所決定(EU) 2016/2387 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 454-472
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 司法裁判所手続規則補足規則 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 304-314
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 司法裁判所決定2011/C 289/06 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 450-453
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 営業秘密指令(EU) 2016/943 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 489-514
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 指令2003/98/EC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 48-59
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 指令2013/37/EU [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 60-76
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 指令2013/37/EU による一部改正後の指令2003/98/EC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 77-83
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 渡航文書不正防止行動計画 (COM/2016/0790) [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 473-488
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 理事会決定2008/616/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 116-132 151-200
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 EDPSデータ保護法改正パッケージ意見書 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 257-371
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 NIS指令(EU) 2016/1148 [参考訳・改訂版]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 120-163
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 ハイブリッドな脅威報告書 (JOIN (2017) 30) [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 91-119
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 委員会決定2006/752/EC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 75-79
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 委員会決定2008/602/EC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 80-90
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 指令(EU) 2017/541 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-29
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 指令(EU) 2017/541による一部改正後の理事会決定2005/671/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 38-40
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 指令2013/40/EU[参考訳・改訂版]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 164-185
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 理事会枠組み決定2009/905/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 41-47
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 理事会決定2004/512/EC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 67-74
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 理事会決定2005/671/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 30-37
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 理事会決定2008/633/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 48-66
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 90
2. 論文標題 欧州連合における個人データ保護の諸要素に関する考察	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法律論叢	6. 最初と最後の頁 79-125
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 理事会規則(EC) No 2252/2004[参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 104-117
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 規則(EC) No 444/2009[参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 118-129
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 規則(EC) No 444/2009による改正後の理事会規則(EC) No 2252/2004[参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 130-133
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 規則(EU) 2016/399 (シェンゲンボーダーコード) [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-82
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 規則(EU) 2017/458[参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 83-96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 規則(EU) 2017/458による改正後の規則(EU) 2016/399の第8条[参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 97-103
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 EDPS意見書(Opinion 3/2015) [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 217-238
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 EDPS意見書(Opinion 5/2017) [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 177-216
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 EESC意見書(Opinion 5/2017) [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 239-257
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 Frontex運営委員会決定No34/2015 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 114-124
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 Frontex運営委員会決定No34/2016 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 125-128
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 Frontex運営委員会決定No58/2015 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 99-113
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 Frontex長官決定36/2008 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 129-135
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 委員会決定2006/291/EC, Euratom [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 170-176
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 委員会決定2011/833/EU [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 159-169
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 法へのアクセス報告書 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 136-158
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 規則(EU) 2016/1624 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-98
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 API指令2004/82/EC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 60-70
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 VIS規則(EC) No 767/2008 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-48
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 ロボット法の制定を求める欧州議会決議 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 438-492
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 個人データ保護指令95/46/EC [参考訳・改訂版]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 332-365
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 委員会決定2008/597/EC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 147-157
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 指令2002/58/EC [参考訳・改訂版]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 158-187
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 理事会枠組み決定2002/475/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 71-85
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 理事会枠組み決定2006/960/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 95-110
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 理事会枠組み決定2008/919/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 86-94
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 規則 (EU) 2016/679 (一般データ保護規則) [参考訳・改訂版]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 188-331
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 規則(EC) No 45/2001 [参考訳・改訂版]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 111-146
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 規則(EC) No 810/2009 (Visa Code) 第54条による改正後のVIS規則(EC) No 767/2008[参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 49-59
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 2003/659/JHAによる改正前の決定2002/187/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 126-152
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 決定No 1247/2002/EC [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 355-360
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 規則(EC) No 45/2001の改正案 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 249-354
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 今村哲也	4. 巻 30
2. 論文標題 Discussion Trends on Leech Sites in Japan - Based on Discussions at the Subcommittee on Legal System and Fundamental Issues of the Culture Council of Japan -	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Copyright Quarterly	6. 最初と最後の頁 235-282
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 今村哲也	4. 巻 19
2. 論文標題 Overview of the Japanese Geographical Indication Act and Issues for the Future	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 MarkenR	6. 最初と最後の頁 507-513
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 今村哲也	4. 巻 -
2. 論文標題 地理的表示保護制度に関する法的課題について 同法制度の内在的、外在的 (制度間・国際間) な課題に着目して	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 高林龍・三村量一・上野達弘編 『年報知的財産法2017-2018』	6. 最初と最後の頁 47-61
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 栗田昌裕	4. 巻 -
2. 論文標題 民事裁判例におけるプライバシー	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 NBL1100号	6. 最初と最後の頁 37-44
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 栗田昌裕	4. 巻 153
2. 論文標題 判例批評 弁護士会照会に対する報告拒絶と弁護士会に対する責任 (最高裁第三小法廷平成28・10・18判決)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 民商法雑誌	6. 最初と最後の頁 555-576
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤一頼	4. 巻 -
2. 論文標題 対内直接投資をどう規律するか 諸国の外資規制にみる経済と安全保障のバランス	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 CISTECジャーナル170号	6. 最初と最後の頁 40-50
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤一頼	4. 巻 -
2. 論文標題 国際条約体制に正統性はあるのか 民主的正統性を超えて	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法学教室444号	6. 最初と最後の頁 133-139
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤一頼	4. 巻 -
2. 論文標題 私的規範形成のグローバル化がもたらす正統性問題への対応 国内公法理論からの示唆に着目して	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 論究ジュリスト23号	6. 最初と最後の頁 8-13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤一頼	4. 巻 153
2. 論文標題 公法分野における経済規制の国際的調和 私法統一との比較において	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 民商法雑誌	6. 最初と最後の頁 900-928
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山根崇邦	4. 巻 69
2. 論文標題 米国営業秘密防衛法 (DTSA) の研究(1)	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 同志社法学	6. 最初と最後の頁 621-721
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 大林啓吾	4. 巻 -
2. 論文標題 演習教室 憲法	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 受験新報810号	6. 最初と最後の頁 74-77
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 淵麻依子	4. 巻 -
2. 論文標題 著作物性の認められない創作物の利用と不法行為の成否 : ディスプレイ・フォント事件・大阪高裁平成26年9月26日判決	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 名経法学39号	6. 最初と最後の頁 17-31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 淵麻依子	4. 巻 -
2. 論文標題 判例研究 ピクトグラム(大阪市観光案内)事件[大阪地裁平成27.9.24判決]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 著作権研究43号	6. 最初と最後の頁 199-219
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 比良友佳理	4. 巻 62
2. 論文標題 著作権と表現の自由に関する欧州人権裁判所の新たな動き Ashby判決、The Pirae Bay判決	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 AIPPI	6. 最初と最後の頁 1124-1150
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 比良友佳理	4. 巻 -
2. 論文標題 著作権と表現の自由の関係がもたらすフランス著作権法のパラダイム・シフト-Klasen事件・カルメル派修道女の対話事件破毀院判決を中心に	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 コピライト57 (678号)	6. 最初と最後の頁 36-47
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 比良友佳理	4. 巻 -
2. 論文標題 論文執筆をめぐる著作権法上の諸問題 裁判例の分析を中心に	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 京都教育大学紀要130号	6. 最初と最後の頁 71-84
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 比良友佳理	4. 巻 -
2. 論文標題 デジタル時代における著作権と表現の自由の衝突に関する制度論的研究 (5)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 知的財産法政策学研究49号	6. 最初と最後の頁 25-77
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 比良友佳理	4. 巻 -
2. 論文標題 不正競争防止法2条1項3号の保護の開始時期 スティック加湿器事件	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 知的財産法政策学研究49号	6. 最初と最後の頁 345-391
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敏哉	4. 巻 90
2. 論文標題 知的財産権侵害に係る損害賠償と消費税(1)知的財産法の観点からの消費税基本通達への疑問	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法律論叢	6. 最初と最後の頁 29-80
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敏哉	4. 巻 -
2. 論文標題 二次創作と著作権法	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法学教室449号	6. 最初と最後の頁 32-37
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敏哉	4. 巻 70
2. 論文標題 商標的使用と商標法26条1項6号 : 法改正の経緯と平成26年改正後の裁判例の検討を中心に	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 パテント	6. 最初と最後の頁 54-71
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敏哉	4. 巻 -
2. 論文標題 日本著作権法における応用美術：区別説(類型的除外説)の立場から (シンポジウム 応用美術と著作権：保護と限界)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 著作権研究43号	6. 最初と最後の頁 80 - 109
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 前田健	4. 巻 -
2. 論文標題 報酬請求権としての著作権	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 ジュリスト1515号	6. 最初と最後の頁 102-103
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 前田健	4. 巻 154
2. 論文標題 知財分野の最高裁判決に見る法解釈方法論と政策形成	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 民商法雑誌	6. 最初と最後の頁 68-89
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 横山久芳	4. 巻 -
2. 論文標題 色彩商標の登録適格性と類似性	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 別冊パテント17号	6. 最初と最後の頁 92-108
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 横山久芳	4. 巻 153
2. 論文標題 商標の類否判断の基準と手法(上)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 民商法雑誌	6. 最初と最後の頁 615-631
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 横山久芳	4. 巻 153
2. 論文標題 商標の類否判断の基準と手法(下)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 民商法雑誌	6. 最初と最後の頁 929-949
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 横山久芳	4. 巻 53
2. 論文標題 店舗 デザインの法的保護の現状と課題	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 学習院大学法学会雑誌	6. 最初と最後の頁 63-101
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 木下昌彦	4. 巻 -
2. 論文標題 検索エンジンサービスとプライバシーの法的保護	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 平成28年度重要判例解説	6. 最初と最後の頁 14-15
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 木下昌彦	4. 巻 -
2. 論文標題 著作権侵害サイトのブロッキングをめぐる憲法上の問題について	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 内閣府知的財産戦略本部検証・評価・企画委員会（コンテンツ分野）第3回会合報告資料	6. 最初と最後の頁 1 - 8
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 木下昌彦	4. 巻 -
2. 論文標題 リーチサイト規制と表現の自由	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 文化審議会著作権分科会法制・基本問題小委員会提出資料	6. 最初と最後の頁 1 - 4
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 江島晶子	4. 巻 89
2. 論文標題 多層的人権保障システムのresilience - 「自国第一主義」台頭の中で	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 90-95
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 江島晶子	4. 巻 89
2. 論文標題 代表・国民投票・EU離脱（Brexit） - 権力者の自己言及（イギリスの場合）	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 19-25
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 江島晶子	4. 巻 -
2. 論文標題 イギリスにおけるテロ対策法制と人権 - 多層的人権保障システムへの新たな挑戦	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 論究ジュリスト21号	6. 最初と最後の頁 57-63
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 89
2. 論文標題 欧州連合の構成国における独立の個人データ保護監督官の職務	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法律論叢	6. 最初と最後の頁 309-363
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 89
2. 論文標題 アシモフの原則の終焉 - ロボット法の可能性 -	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法律論叢	6. 最初と最後の頁 175-212
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 89
2. 論文標題 EUの行政機関に適用される個人データ保護規則における基本概念 - 個人データ保護条約及びEU一般個人データ保護規則との関係を含めて -	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法律論叢	6. 最初と最後の頁 181-245
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 欧州連合法執行協力局 (Europol) 規則 (EU) 2016/794 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-101
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 欧州議会、理事会及び欧州委員会の文書に対する公衆のアクセスに関する規則 (EC) No 1049/2001 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 102-118
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 PNR指令 (EU) 2016/681 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 119-155
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 OLAF規則 (EC) No 1073/1999 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 156-171
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 OLAFのデータ保護責任者(DPO)に関する決定	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 172-183
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 税関のための情報技術の利用に関する2009年11月30日の決定2009/917/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 1-30
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 Europol決定2009/371/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 31-98
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 決定2009/934/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 99-113
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 決定2009/935/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 114-118
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 決定2009/936/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 119-139
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 決定2009/968/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 140-154
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 特にテロリズム及び国境を越える犯罪との闘いにおける国境を越える協力の拡大に関する決定 2008/615/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 155-181
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 犯罪行為の捜査等のために職務権限を有する機関によって処理される個人データと関連する自然人の保護及び個人データの自由な移転並びに理事会枠組み決定2008/977/JHAの廃止に関する指令 (EU) 2016/680 [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 41-140
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 2
2. 論文標題 捜査共助及び刑事に関する司法共助の枠組み内で処理される個人データの保護に関する2008年11月27日の理事会枠組み決定2008/977/JHA [参考訳]	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法と情報雑誌	6. 最初と最後の頁 141-169
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 横山久芳	4. 巻 -
2. 論文標題 職務上作成される創作者の権利の帰属について	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 日本工業所有権法学会年報39号	6. 最初と最後の頁 185-211
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 比良友佳理	4. 巻 -
2. 論文標題 デジタル時代における著作権と表現の自由の衝突に関する制度論	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 知的財産法政策学研究49号	6. 最初と最後の頁 25-77
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 比良友佳理	4. 巻 -
2. 論文標題 論文執筆をめぐる著作権法上の諸問題 裁判例の分析を中心に	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 京都教育大学紀要130号	6. 最初と最後の頁 71-84
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 比良友佳理	4. 巻 -
2. 論文標題 デジタル時代における著作権と表現の自由の衝突に関する制度論	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 知的財産法政策学研究48号	6. 最初と最後の頁 61-95
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 中山信弘	4. 巻 -
2. 論文標題 応用美術と著作権	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 論究ジュリスト	6. 最初と最後の頁 98-105
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 伊藤一頼	4. 巻 44
2. 論文標題 非市場経済国に対して代替国手法を用いた場合の情報開示の範囲、価格比較の方法 ~ European Communities 8212; Definitive Anti-Dumping Measures on Certain Iron or Steel Fasteners from China: Recourse to Article 21.5 of the DSU by China (WT/DS397/RW, WT/DS397/AB/RW) ~	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 国際商事法務	6. 最初と最後の頁 1035-1042
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤一頼	4. 巻 -
2. 論文標題 国連海洋法条約 漁業資源をどう利用し、どう守るか	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 法学教室432号	6. 最初と最後の頁 138-144
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤一頼	4. 巻 -
2. 論文標題 国際労働機関 (ILO) 憲章 社会に浸透する国際労働基準	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法学教室438号	6. 最初と最後の頁 113-119
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤一頼	4. 巻 45
2. 論文標題 TPPと『労働者の権利』 通商協定の下で国際化される労働問題	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 国際商事法務	6. 最初と最後の頁 66-72
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 今村哲也	4. 巻 -
2. 論文標題 オーファンワークス	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 コピライト661号	6. 最初と最後の頁 44-52
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 栗田昌裕	4. 巻 49巻4号
2. 論文標題 プライバシーと『忘れられる権利』	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 龍谷法学	6. 最初と最後の頁 305-337
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 栗田昌裕	4. 巻 -
2. 論文標題 検索エンジンの管理者に対して検索結果の削除を命じる仮処分決定が認可された事例(さいたま地判27・12・22)	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 判例評論693号	6. 最初と最後の頁 2-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 金子敏哉	4. 巻 2016-2017
2. 論文標題 TPPと著作権法・商標法における「法定損害賠償」	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 年報知的財産法	6. 最初と最後の頁 31-40
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 木下昌彦	4. 巻 88巻9号
2. 論文標題 著作者の権利と事前抑制の法理(補論)著作権判例百選事件保全異議審決定を受けて[東京地裁平成28.4.7]	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 92-99
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 江島晶子	4. 巻 -
2. 論文標題 権利の多元的・多層的実現プロセス 憲法国際人権条約の関係からグローバル人権法の可能性を模索する	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 公法研究(日本公法学会誌)78号	6. 最初と最後の頁 47-69
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤一頼	4. 巻 -
2. 論文標題 国有企業・政府系ファンドに対する諸国の外資規制 開放性と安全保障の両立をいかにして図るか	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 (独)経済産業研究所ディスカッションペーパー	6. 最初と最後の頁 1-41
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山根崇邦	4. 巻 -
2. 論文標題 著作権法15条1項をめぐる系譜的考察	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 日本工業所有権法学会年報39号	6. 最初と最後の頁 57-130
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 大日方信春	4. 巻 -
2. 論文標題 商標と表現の自由(一)	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 熊本法学136号	6. 最初と最後の頁 71-122
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 夏井高人	4. 巻 88
2. 論文標題 植物の名称の不正な使用と景品表示法の適用	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 法律論叢	6. 最初と最後の頁 23-168
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計51件 (うち招待講演 13件 / うち国際学会 3件)

1. 発表者名 夏井高人
2. 発表標題 European Electronic Communications Code の概要
3. 学会等名 明治大学法学部法と情報科目担当教員会議第22回話題提供会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 夏井高人
2. 発表標題 Cybersecurity Actの概要
3. 学会等名 明治大学法学部法と情報科目担当教員会議第21回話題提供会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 夏井高人
2. 発表標題 ONP指令について
3. 学会等名 明治大学法学部法と情報科目担当教員会議第20回話題提供会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 夏井高人
2. 発表標題 FinTech 通知COM(2018) 109 final について
3. 学会等名 明治大学法学部法と情報科目担当教員会議第19回話題提供会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 夏井高人
2. 発表標題 EU全体の危機管理に関する委員会勧告(EU) 2017/1584について
3. 学会等名 明治大学法学部法と情報科目担当教員会議第18回話題提供会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 夏井高人
2. 発表標題 EUにおける個人データ保護法制の全体像
3. 学会等名 法と情報研究会第3回公開研究報告会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 夏井高人
2. 発表標題 EU のデータ駆動型経済政策
3. 学会等名 明治大学法学部法と情報科目担当教員会議第16回話題提供会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山根崇邦
2. 発表標題 A Empirical Analysis of Recent Trade Secret Litigation in the United States and Japan
3. 学会等名 Bay Area IP Works-In-Progress Colloquium (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山根崇邦
2. 発表標題 An Empirical Analysis of the Recent Trade Secret Litigation in the United States and Japan: Comparison and Implications
3. 学会等名 Bay Area IP Study Group (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 James Pooley, Mindy M. Morton & 山根崇邦
2. 発表標題 Panel discussion of Practical Issues of DTSA: Lesson from Waymo v Uber
3. 学会等名 with Bay Area IP Study Group (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山根崇邦
2. 発表標題 営業秘密の不正使用・開示のおそれに対する差止め
3. 学会等名 AIPPI判例研究会 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 伊藤一頼
2. 発表標題 国際経済法における価値調整問題と「持続可能な発展」概念
3. 学会等名 世界法学会2018年度研究大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 比良友佳理
2. 発表標題 改変への包括的な黙示の同意と同一性保持権 食品包装デザイン事件
3. 学会等名 北海道大学知的財産法研究会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 栗田昌裕
2. 発表標題 ドイツにおけるブロッキング
3. 学会等名 ALAI日本支部研究大会（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 澁麻依子
2. 発表標題 「商標権の移転とグッドウィル：アメリカの場合
3. 学会等名 同志社大学知的財産法研究会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 澁麻依子
2. 発表標題 EUにおける「媒介者責任」の法的枠組み
3. 学会等名 明治大学「知的財産権と憲法的価値」研究会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 今村哲也
2. 発表標題 英国におけるブロッキング
3. 学会等名 日本国際著作権法学会 (ALAI JAPAN)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 江島晶子
2. 発表標題 法多元主義と国際人権保障（国際人権法からのコメント）- 人権保障における多元的・非階層的・循環的システム構築の可能性
3. 学会等名 2018年度法哲学学会大会「法多元主義 グローバル化の中の法」
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 江島晶子
2. 発表標題 EUにおける立憲主義とポピュリズム - 多元性・非階層性・循環性のポテンシャル -
3. 学会等名 日本EU学会2018年度（第39回）研究大会「ポピュリズムとリージョナル・アクターとしてのEU」
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 江島晶子
2. 発表標題 What makes constitutionalism global? - Case study on Japan who experienced two comprehensive transplants of constitutionalism
3. 学会等名 Symposium on Global constitutionalism: Asia-Pacific perspectives
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 高倉成男
2. 発表標題 生物多様性条約とデジタル遺伝情報
3. 学会等名 日本バイオインダストリー協会（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 夏井高人
2. 発表標題 EUの資金洗浄・テロ対策関連法令における個人データ保護条項
3. 学会等名 明治大学法学部法と情報科目担当教員会議第15回話題提供会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 夏井高人
2. 発表標題 ロボット法の制定を求める欧州議会決議について
3. 学会等名 SFTIC平成29年度AIに関する知的財産問題検討委員会（第6回）（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 夏井高人
2. 発表標題 自動化及びロボット化の影響に関するEESCの意見
3. 学会等名 明治大学法学部法と情報科目担当教員会議第14回話題提供会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 夏井高人
2. 発表標題 電子ID規則(EU) No 910/2014におけるプライバシー保護条項について
3. 学会等名 明治大学法学部法と情報科目担当教員会議第13回話題提供会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 今村哲也
2. 発表標題 リーチサイトの著作権侵害判断基準 - 文化審議会法制・基本問題小委員会での議論を踏まえて
3. 学会等名 KOREA-CHINA-JAPAN NETWORK WORKSHOP ON COPYRIGHT 2016 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 伊藤一頼
2. 発表標題 WTO上級委員再任拒否問題を再考する 司法化の進展とその政治的統制の相克
3. 学会等名 日本国際経済法学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山根崇邦
2. 発表標題 TRO, PI, Extraterritorial & Retroactive Application: Case Law Development under the DTSA
3. 学会等名 Works-in-Progress IP 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山根崇邦
2. 発表標題 A Comparative Look at Trade Secret Litigation in the United States and Japan
3. 学会等名 University of Pennsylvania Asian Law Review Symposium: Development of Intellectual Property Law in Asia (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 淵麻依子
2. 発表標題 権利制限規定をめぐるイギリスの議論状況
3. 学会等名 明治大学知的財産法政策研究所 (IPLPI) シンポジウム「著作権法と憲法的価値を巡る新潮流」
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 比良友佳理
2. 発表標題 著作権と表現の自由に関するフランスの新たな動き Klaseren破毀院判決(2015)のインパクトとその背景
3. 学会等名 明治大学知的財産法政策研究所 (IPLPI) シンポジウム「著作権法と憲法的価値を巡る新潮流 各国の議論と日本での動き」
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 比良友佳理
2. 発表標題 著作権と表現の自由に関する欧州の新たな動き 欧州人権裁判所Ashby判決とフランス破産院Klasen/Malka判決を中心に
3. 学会等名 同志社大学知的財産法研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 金子敏哉
2. 発表標題 日本法の観点から（シンポジウム 特許権侵害に基づく損害賠償）
3. 学会等名 日本工業所有権法学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 金子敏哉
2. 発表標題 それについても著作権法119条1項は改正されるべきである
3. 学会等名 明治大学知的財産法政策研究所（IPLPI）シンポジウム「著作権法と憲法的価値を巡る新潮流 各国の議論と日本での動き」
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前田健
2. 発表標題 著作権法的设计
3. 学会等名 著作権法学会 研究大会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 前田健
2. 発表標題 柔軟な権利制限規定の導入とその意義
3. 学会等名 明治大学知的財産法政策研究所（IPLPI）シンポジウム「著作権法と憲法的価値を巡る新潮流 各国の議論と日本での動き」
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 栗田昌裕
2. 発表標題 著作権と憲法上の権利 ドイツ法の展開
3. 学会等名 明治大学知的財産法政策研究所（IPLPI）シンポジウム「著作権法と憲法的価値を巡る新潮流 各国の議論と日本での動き」
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 木下昌彦
2. 発表標題 著作権法をめぐる近年の憲法上の諸問題 - 著作権判例百選事件・リーチサイト・サイトブロッキング -
3. 学会等名 明治大学知的財産法政策研究所（IPLPI）シンポジウム「著作権法と憲法的価値を巡る新潮流 各国の議論と日本での動き」
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 比良友佳理
2. 発表標題 著作権と表現の自由に関する近時の欧州人権裁判所判決について
3. 学会等名 北海道大学知的財産法研究会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 伊藤一頼
2. 発表標題 公法分野における経済規制の国際的調和 民法統一との比較において
3. 学会等名 国際法学会2016年度研究大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 今村哲也
2. 発表標題 教育の過程における著作物利用に適用可能な権利制限規定に関する法解釈とその限界
3. 学会等名 第14回日本知財学会 学術研究発表会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 今村哲也
2. 発表標題 英国著作権法制は変わるのか
3. 学会等名 ALAI Japan 2016年度研究大会(招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 栗田昌裕
2. 発表標題 ドイツ著作権法における『財産権(Eigentum)』の保障と制約
3. 学会等名 日本私法学会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 金子敏哉
2. 発表標題 日本法2 (シンポジウム: 応用美術と著作権 保護と限界)
3. 学会等名 著作権法学会研究大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 江島晶子
2. 発表標題 "Free Speech in Japan and International Human Rights Law", Paper for the Panel 67
3. 学会等名 The Politics of National Identity and Press Freedom in Contemporary Japan, Joint East Asian Studies Conference 2016 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 江島晶子
2. 発表標題 Global jurists for drafting constitutional law - Japanese experiences of the Meiji Constitution (1889) and the present Constitution of Japan (1946)
3. 学会等名 Paper for the Global Jurists Seminar Three - Comparisons, Transplants, Migrations (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山根崇邦
2. 発表標題 著作権法15条1項をめぐる正当化根拠の系譜的考察
3. 学会等名 日本工業所有権法学会・著作権法学会合同研究大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 山根崇邦
2. 発表標題 反特許政策の意義と限界 オランダとスイスの経験を素材として -
3. 学会等名 平成27年度日中知的財産に関する共同研究東京会議
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 高倉成男
2. 発表標題 これからのアカデミアに求められること(座談会)
3. 学会等名 日本工業所有権法学会・著作権法学会合同研究大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 高倉成男
2. 発表標題 EUにおける農業と知財
3. 学会等名 日本EU学会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 高倉成男
2. 発表標題 知財教育に関する研究論文の執筆について
3. 学会等名 日本知財学会
4. 発表年 2015年

〔図書〕 計54件

1. 著者名 高倉成男、篠原正幸、長澤健一、平井和夫、阿久津匡美	4. 発行年 2018年
2. 出版社 独立行政法人工業所有権情報研修館	5. 総ページ数 150(うち24-27)
3. 書名 「ビジネス成長のための知的財産権と営業秘密の有効活用」グローバル知財戦略フォーラム2018開催報告書	
1. 著者名 大野幸夫	4. 発行年 2019年
2. 出版社 信山社	5. 総ページ数 -
3. 書名 GAFAコントロールと情報法の課題(仮)：二宮正人古希記念論文集(仮)	
1. 著者名 山根崇邦、金子敏哉、比良友佳理、淵麻依子、栗田昌裕、設樂隆一、西井志織、上野達弘、平井佑希、長谷川遼、奥邨弘司、中川隆太郎、岡村久道、泉克幸、谷有恒、東崎賢治、小坂準記、三村量一、池村聡他	4. 発行年 2019年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 230(うち88-89)
3. 書名 小泉直樹 = 田村善之 = 駒田泰士 = 上野達弘編『著作権判例百選〔第6版〕』(担当執筆箇所：「依拠の立証〔マンション読本事件〕」)	
1. 著者名 伊藤一頼, Takao Suami, Mattias Kumm, Anne Peters and Dimitri Vanoverbeke, Mattias Kumm, Toshiki Mogami, Bin Li, Dimitri Vanoverbeke 他	4. 発行年 2018年
2. 出版社 Cambridge University Press	5. 総ページ数 607(うち392-421)
3. 書名 Global Constitutionalism from European and East Asian Perspectives (担当執筆箇所：Fair Is Foul, and Foul Is Fair)	

1. 著者名 比良友佳理、山根崇邦、金子敏哉、淵麻依子、栗田昌裕、設樂隆一、西井志織、上野達弘、平井佑希、長谷川遼、奥邨弘司、中川隆太郎、岡村久道、泉克幸、谷有恒、東崎賢治、小坂準記、三村量一、池村聡他	4. 発行年 2019年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 230 (うち94-95)
3. 書名 小泉直樹 = 田村善之 = 駒田泰土 = 上野達弘 『著作権判例百選〔第6版〕』（担当執筆箇所：「アイデアと表現の区別 散在するアイデア〔武蔵事件：控訴審〕」）	

1. 著者名 栗田昌裕、山根崇邦、金子敏哉、比良友佳理、淵麻依子、設樂隆一、西井志織、上野達弘、平井佑希、長谷川遼、奥邨弘司、中川隆太郎、岡村久道、泉克幸、谷有恒、東崎賢治、小坂準記、三村量一、池村聡他	4. 発行年 2019年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 230 (うち84-85)
3. 書名 小泉直樹 = 田村善之 = 駒田泰土 = 上野達弘 『著作権判例百選〔第6版〕』（担当執筆箇所：「書籍の廃棄と著作者の人格的利益」）	

1. 著者名 栗田昌裕	4. 発行年 2018年
2. 出版社 日経新聞社	5. 総ページ数 480 (うち201-247)
3. 書名 AIと憲法 (担当執筆箇所：「AIと人格」)	

1. 著者名 淵麻依子、山根崇邦、金子敏哉、比良友佳理、栗田昌裕、設樂隆一、西井志織、上野達弘、平井佑希、長谷川遼、奥邨弘司、中川隆太郎、岡村久道、泉克幸、谷有恒、東崎賢治、小坂準記、三村量一、池村聡他	4. 発行年 2019年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 230 (うち202-203)
3. 書名 小泉直樹 = 田村善之 = 駒田泰土 = 上野達弘 『著作権判例百選〔第6版〕』（担当執筆箇所：「登録と対抗要件(2) 契約上の地位の移転〔ピクトグラム事件〕」）	

1. 著者名 瀧麻依子、水谷瑛嗣郎、西貝吉晃、深町晋也、村田健介、遠藤史啓、中原太郎山本龍彦、前田健、鳥並良、波多江悟史、實原隆志、市川芳治、笹倉宏紀、大久保直樹、得津晶、興津征雄、門脇雄貴、成瀬剛、杉本和士	4. 発行年 2018年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 267 (うち115-125)
3. 書名 穴戸常寿編『新・判例ハンドブック情報法』(担当執筆箇所:「第4章知的財産法による情報の規律(88-98事件)」)	

1. 著者名 金子敏哉、三山峻司、尾近正幸、溝上哲也、小野寺良文、井上周一、松川充康、生沼寿彦、山口裕司、井上裕史、星大介、久世勝之、岩谷敏昭、山崎道雄、竹田千穂、村田真一、寺田明日香、前嶋幸子他	4. 発行年 2018年
2. 出版社 青林書院	5. 総ページ数 1146 (うち812-824)
3. 書名 特許権侵害紛争の実務: 裁判例を踏まえた解決手段とその展望: 小松陽一郎先生古稀記念論文集(担当執筆箇所:「特許権の共有と損害額」)	

1. 著者名 金子敏哉、森田修、中田裕康、中原太郎、田中宏治、道垣内弘人、加毛明、直井義典、山口敬介、建部雅、新堂明子、大村敦志、金子敬明、米村滋人、宇賀克也、大澤彩、河上正二、新井剛他	4. 発行年 2018年
2. 出版社 信山社	5. 総ページ数 744 (うち575-594)
3. 書名 川上正二・大澤彩編『人間の尊厳と法の役割 民法・消費者法を超えて 廣瀬久和先生古稀記念』(担当執筆箇所「商標法における需要者・取引者」)	

1. 著者名 金子敏哉・愛知靖之・前田健・青木大也	4. 発行年 2018年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 485
3. 書名 知的財産法 (LEGAL QUEST)	

1. 著者名 江島晶子、松本英実、齋藤民徒、棟居快行、興津征雄、小畑郁、近藤圭介、西谷祐子、松尾弘、齋藤真紀、船越資晶、松田岳士、須網隆夫、五十君麻里子、クリストフ・ジャマン ミカイル・クシファラス (訳: 金塚彩乃)	4. 発行年 2018年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 277
3. 書名 山元一・横山美夏・高山佳奈子(編著)『グローバル化と法の変容』(担当執筆箇所:「グローバル化社会と『国際人権』 グローバル人権法に向けて」)	

1. 著者名 高倉成男、熊谷健一、松任谷優子、浅見節子、東崎賢治、奥村洋一、石川浩、中山一郎、岡田徹、藤井光夫、岩崎直子、加藤暁子、山根裕子	4. 発行年 2017年
2. 出版社 創英社・三省堂書店	5. 総ページ数 299(うち2-10)
3. 書名 医療と特許(掲載論文名:「医療関連発明の特許適格性と医薬品アクセス問題の背景と解決の方策」)	

1. 著者名 ロバート・P・マージェス(山根崇邦=前田健=泉卓也訳)	4. 発行年 2017年
2. 出版社 勁草書房	5. 総ページ数 512(うちi-viii、37-180、391-440)
3. 書名 知財の正義(掲載箇所:訳者はしがき執筆、日本語版への序文・第2-4章翻訳)	

1. 著者名 比良友佳理、志田陽子、岩切大地、奥山亜喜子、中村安菜、伊藤純子	4. 発行年 2017年
2. 出版社 法律文化社	5. 総ページ数 297(うち121-135、56-58、179-181)
3. 書名 合格水準 教職のための憲法(掲載論文名:「第7章 知的財産法と憲法」)	

1. 著者名 比良友佳理、志田陽子	4. 発行年 2018年
2. 出版社 武蔵野美術大学出版局	5. 総ページ数 381
3. 書名 あたらしい表現活動と法	

1. 著者名 金子敏哉、高部真規子、辻田芳幸、吉澤和希子、今西頼太、大西育子、安田和史、外川英明、加藤暁子、宮脇正晴、高松孝行、林いづみ、奥邨弘司、神山公男、辻居幸一、茶園成樹、岡本岳、根岸裕一、横山久芳、浅見節子、末吉互、大本康志、小坂準記、鈴木香織、加納昌彦、龍村全、藤田晶子、角田政芳、上野達弘、清水節	4. 発行年 2017年
2. 出版社 中央経済社	5. 総ページ数 664 (うち501-518)
3. 書名 外川英明・高松孝行・加藤暁子・藤田晶子編『知的財産法のモルゲンロート：土肥一史先生古稀記念論文集』（掲載論文名：「出版権規定の形成過程」）	

1. 著者名 大日方信春、阪口正二郎、毛利透、横大道聡、志田陽子、愛敬浩二、塚田哲之、山田隆司、齋藤愛、曾我部真裕、榎透、中川律、金光石	4. 発行年 2017年
2. 出版社 法律文化社	5. 総ページ数 256 (うち158-172)
3. 書名 阪口正二郎・毛利透・愛敬浩二編『なぜ表現の自由か - 理論的視座と現況への問い』（掲載論文名：「知的財産権と表現の自由」）	

1. 著者名 木下昌彦、山本龍彦、小島慎司、山田哲史、御幸聖樹、江藤祥平、片桐直人、堀口悟郎、大林啓吾、村山健太郎、横大道聡、丸山敦裕、門田孝、新井誠、柴田憲司、西貝小名都、西村裕一、西村枝美、岡田順太	4. 発行年 2018年
2. 出版社 弘文堂	5. 総ページ数 682
3. 書名 木下昌彦編集代表『精読憲法判例』	

<p>1. 著者名 江島晶子、石川健治、西村裕一、辻村みよ子、長谷部恭男、福島涼史、高田篤、江原勝行、蟻川恒正、小島慎司、青井未帆、佐々木くみ、山元一、松田浩、阪口正二郎、駒村圭吾、金井光生、木下昌彦、只野雅人、大河内美紀、愛敬浩二、毛利透、大林啓吾、片桐直人</p>	<p>4. 発行年 2018年</p>
<p>2. 出版社 日本評論社</p>	<p>5. 総ページ数 376 (うち249-261)</p>
<p>3. 書名 辻村みよ子・長谷部恭男・石川健治・愛敬浩二(編)『「国家と法」の主要問題』(掲載論文名:「多層的人権保障システムのresilience - 「自国第一主義」台頭の中で」)</p>	
<p>1. 著者名 江島晶子、柏崎敏義、加藤一彦、内藤光博、平松直登、中村安菜、江藤英樹、石川多加子、棟久敬、市川直子、小倉一志、小橋昇、廣澤明、齋藤美沙、小松浩、三枝昌幸、佐藤修一郎、森山弘二、岩垣真人、市川直子</p>	<p>4. 発行年 2018年</p>
<p>2. 出版社 敬文堂</p>	<p>5. 総ページ数 439 (うち136-194)</p>
<p>3. 書名 柏崎敏義・加藤一彦(編著)『新憲法判例特選』[第2版](掲載論文名:第8章(表現の自由))</p>	
<p>1. 著者名 江島晶子、齊藤正彰、曾我部真裕、榎透、穴戸常寿、林知更、新井誠、橋本基弘、松田浩、西土彰一郎、青井未帆、早瀬勝明、南野森、榎透</p>	<p>4. 発行年 2018年</p>
<p>2. 出版社 日本評論社</p>	<p>5. 総ページ数 277 (うち77-83、136-147)</p>
<p>3. 書名 高橋和之(編)『新・判例ハンドブック憲法』[第2版]</p>	
<p>1. 著者名 江島晶子、井上典之、大森貴弘、門田孝、中西優美子、建石真公子、新村とわ、北村泰三、近藤敦、河合正雄、荒牧重人、トーマス・ヴェルテンベルガー(高田倫子訳)、松原光宏、クリスティアン・シュタルク(太田航平訳)、牟憲魁、石村修、高橋雅人、畑尻剛、カール=フリードリッヒ・レンツ、川又伸彦 他</p>	<p>4. 発行年 2017年</p>
<p>2. 出版社 信山社</p>	<p>5. 総ページ数 710 (うち153-173)</p>
<p>3. 書名 工藤達朗・西原博史・鈴木秀美・小山剛・毛利透・三宅雄彦・斎藤一久(編)『憲法学の創造的展開(戸波江二先生古稀記念)<下巻>』(掲載論文名:「人権実現における議会の新たな役割 ヨーロッパ人権条約・1998年人権法とイギリス人権合同委員会の関係から」)</p>	

1. 著者名 江島晶子、麻生多聞、井端正幸、河上暁弘、高佐智美、中村安菜、三宅裕一郎、大津浩、今野健一、齊藤笑美子、穴戸常寿、清野幾久子、辻村みよ子、内藤光博、中川律、中島宏、永山茂樹、松田浩、柏崎敏義、加藤一彦 他	4. 発行年 2017年
2. 出版社 信山社	5. 総ページ数 8 (うち147-169)
3. 書名 阪口正二郎・江島晶子・只野雅人・今野健一編『憲法の思想と発展』(掲載論文名: “The Comparative and Transnational Nature of the Bill of Rights: An Analysis of the Japanese Experience under the Bill of Rights after World War II”)	

1. 著者名 江島晶子、野坂泰司、松井茂記、田近肇、初宿正典、辻村みよ子、関根照彦、竹森正孝、鈴木賢、岡克彦	4. 発行年 2017年
2. 出版社 三省堂	5. 総ページ数 448 (うち15-61)
3. 書名 『新解説世界憲法集(第4版)』(掲載論文名: 「イギリス」)	

1. 著者名 江島晶子、樋口陽一、長谷部恭男、石川健治、成澤孝人、渡辺洋、松平徳仁、押久保倫夫、阪口正二郎、蟻川恒正、毛利透、曾我部真裕、長峯信彦、横大道聡、斉藤小百合、中島徹、糠塚康江、只野雅人、巻美矢紀、愛敬浩二、川岸令和、大林啓吾、山元一、渡辺康行	4. 発行年 2017年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 562 (うち445-461)
3. 書名 『憲法の尊厳 - 奥平憲法学の継承と展開』(掲載論文名: 「裁判所による適用から統治機構による実現 - 多層的人権保障システムの視点から」)	

1. 著者名 大林啓吾、江島晶子、石川健治、西村裕一、辻村みよ子、長谷部恭男、福島涼史、高田篤、江原勝行、蟻川恒正、小島慎司、青井未帆、佐々木くみ、山元一、松田浩、阪口正二郎、駒村圭吾、金井光生、木下昌彦、只野雅人、大河内美紀、愛敬浩二、毛利透、片桐直人	4. 発行年 2018年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 376
3. 書名 辻村みよ子・長谷部恭男・石川健治・愛敬浩二(編)『「国家と法」の主要問題』(掲載論文名: 「憲法判例変更のパラドックス」)	

1. 著者名 大林啓吾、江島晶子、樋口陽一、長谷部恭男、石川健治、成澤孝人、渡辺洋、松平徳仁、押久保倫夫、阪口正二郎、蟻川恒正、毛利透、曾我部真裕、長峯信彦、横大道聡、斉藤小百合、中島徹、糠塚康江、只野雅人、巻美矢紀、愛敬浩二、川岸令和、山元一、渡辺康行	4. 発行年 2017年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 562 (うち425 - 444)
3. 書名 『憲法の尊厳 - 奥平憲法学の継承と展開』 (掲載論文名: 「憲法訴訟における違憲・合法 - - 国賠訴訟における立法内容の合憲性と立法行為の合法性の区分」)	

1. 著者名 木下昌彦、大林啓吾、江島晶子、石川健治、西村裕一、辻村みよ子、長谷部恭男、福島涼史、高田篤、江原勝行、蟻川恒正、小島慎司、青井未帆、佐々木くみ、山元一、松田浩、阪口正二郎、駒村圭吾、金井光生、只野雅人、大河内美紀、愛敬浩二、毛利透、片桐直人	4. 発行年 2018年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 376
3. 書名 辻村みよ子・長谷部恭男・石川健治・愛敬浩二 (編) 『「国家と法」の主要問題』 (掲載論文名: 「21世紀の財産権と民主主義 - 富の集中の憲法的意義とその統制について」)	

1. 著者名 山根崇邦	4. 発行年 2016年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 252 (うち149-193)
3. 書名 駒田泰土・潮海久雄・山根崇邦 『知的財産法 著作権法』	

1. 著者名 山根崇邦 (掲載論文名「不正競争防止法2条1項7号の『その営業秘密を示された場合』」)	4. 発行年 2016年
2. 出版社 青林書院	5. 総ページ数 472 (うち377-386)
3. 書名 小野昌延 = 山上和則 = 松村信夫編 『不正競争の法律相談』	

1. 著者名 山根崇邦 (掲載論文名「著作権法による保護を受けない情報と不法行為法〔北朝鮮事件：上告審〕」)	4. 発行年 2016年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 246 (うち228-229)
3. 書名 小泉直樹ほか編『著作権判例百選 (第5版)』	

1. 著者名 中山信弘	4. 発行年 2016年
2. 出版社 弘文堂	5. 総ページ数 584
3. 書名 特許法第3版	

1. 著者名 大野幸夫 (掲載論文名「スノーデン事件と情報法の課題」)	4. 発行年 2016年
2. 出版社 商事法務	5. 総ページ数 1088 (うち987-1038)
3. 書名 中山信弘編『知的財産・コンピュータと法—野村豊弘先生古希記念論文集』	

1. 著者名 栗田昌裕 (掲載論文名「アーキテクチャによる法の私物化と権利の限界 技術的保護手段は複製の自由を侵害するのか」)	4. 発行年 2017年
2. 出版社 弘文堂	5. 総ページ数 265 (うち129-166)
3. 書名 松尾陽編著『アーキテクチャと法 法学のアーキテクチャな転回?』	

1. 著者名 栗田昌裕 (掲載論文名「大屋雄裕 = 松尾陽 = 栗田昌裕 = 成原慧「〔座談会〕法学におけるアーキテクチャ論の受容と近未来の法」」)	4. 発行年 2017年
2. 出版社 弘文堂	5. 総ページ数 265 (うち225-264)
3. 書名 松尾陽編著『アーキテクチャと法 法学のアーキテクチャな転回?』	

1. 著者名 金子敏哉 (掲載論文名「著作権・特許権の共有と損害額の算定」)	4. 発行年 2016年
2. 出版社 商事法務	5. 総ページ数 1088 (うち613-634)
3. 書名 中山信弘編『知的財産・コンピュータと法ー野村豊弘先生古希記念論文集』	

1. 著者名 江島晶子 (掲載論文名「ヨーロッパ人権裁判所における少数意見 (個別意見)」)	4. 発行年 2016年
2. 出版社 尚学社	5. 総ページ数 371 (うち317-368)
3. 書名 大林啓吾・見平典編『裁判所の少数意見』	

1. 著者名 江島晶子 (掲載論文名「ヨーロッパにおける多層的統治構造の動態 ヨーロッパ人権裁判所と締約国の統治機構の交錯」)	4. 発行年 2016年
2. 出版社 尚学社	5. 総ページ数 421 (うち310-343)
3. 書名 川崎政司・大沢秀介編『現代統治構造の動態と展望』	

1. 著者名 江島晶子 (掲載論文名 “A Possible Cornerstone for an Asian Human Rights Court: The Deliberative Nature of the Dialogue between Comparative Constitutional Law and International Human Rights Law (a.k.a. Global Human Rights Law)”)	4. 発行年 2016年
2. 出版社 Constitutional Court of Korea	5. 総ページ数 668 (うち 584-601)
3. 書名 SNU Asia-Pacific Law Institute (ed), Global Constitutionalism and Multi-layered Protection of Human Rights & 8211; Exploring the Possibility of Establishing a Regional Human Rights Mechanism in Asia	
1. 著者名 高倉成男 (掲載論文名 「知的財産推進計画の成果と課題 特許制度を中心として」)	4. 発行年 2015年
2. 出版社 弘文堂	5. 総ページ数 1087
3. 書名 小泉直樹・田村善之編著 『はばたき 21世紀の知的財産法 中山信弘先生古稀記念論文集』 (
1. 著者名 高倉成男 (掲載論文名 「知的財産推進計画に基づいて行われた過去12年間の知的財産法の改正をふり返って」)	4. 発行年 2016年
2. 出版社 一般財団法人知的財産研究所	5. 総ページ数 230
3. 書名 平成27年度知的財産保護包括協力事業報告書	
1. 著者名 横山久芳 (掲載論文名 「出版契約の種類」)	4. 発行年 2015年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 472
3. 書名 上野達弘・西口元編著 『出版をめぐる法的課題 その理論と実務』	

1. 著者名 横山久芳（掲載論文名「著作権法における応用美術の保護のあり方」）	4. 発行年 2015年
2. 出版社 弘文堂	5. 総ページ数 1087
3. 書名 小泉直樹・田村善之編著『はばたき 21世紀の知的財産法 中山信弘先生古稀記念論文集』（	

1. 著者名 横山久芳（掲載論文名「共同著作の成立要件」）	4. 発行年 2015年
2. 出版社 発明推進協会	5. 総ページ数 1376
3. 書名 設楽隆一他編著『現代知的財産法 実務と課題』	

1. 著者名 今村哲也（掲載論文名「孤児著作物制度に関する展望」）	4. 発行年 2015年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 472
3. 書名 上野達弘・西口元編著『出版をめぐる法的課題 その理論と実務』	

1. 著者名 山根崇邦（共著）	4. 発行年 2016年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 241
3. 書名 知的財産法 著作権法	

1. 著者名 山根崇邦（掲載論文名「反特許政策の意義と限界 オランダとスイスの経験を素材として」）	4. 発行年 2016年
2. 出版社 一般財団法人知的財産研究所	5. 総ページ数 230
3. 書名 平成27年度知的財産保護包括協力事業報告書	

1. 著者名 山根崇邦（掲載論文名「不正競争防止法2条1項7号の『その営業秘密を示された場合』」）	4. 発行年 2016年
2. 出版社 青林書院	5. 総ページ数 441
3. 書名 小野昌延 = 山上和則 = 松村信夫編『不正競争の法律相談』	

1. 著者名 山根崇邦（掲載論文名「29条 他人の特許権等との関係」）	4. 発行年 2016年
2. 出版社 レクシスネクシス・ジャパン	5. 総ページ数 1115
3. 書名 金井重彦 = 鈴木將文 = 松嶋隆弘編『商標法コンメンタール』	

1. 著者名 大林啓吾（掲載論文名「表現の自由と著作権 - 欧米の動向と日本の状況」）	4. 発行年 2016年
2. 出版社 商事法務	5. 総ページ数 1088
3. 書名 中山信弘編集代表『知的財産・コンピュータと法 野村豊弘先生古稀記念論文集』	

1. 著者名 栗田昌裕ほか(共著)	4. 発行年 2015年
2. 出版社 弘文堂	5. 総ページ数 404
3. 書名 『情報法概説』	

1. 著者名 栗田昌裕(掲載論文名「第39条(特許法の準用)」)	4. 発行年 2016年
2. 出版社 レクシスネクシス・ジャパン	5. 総ページ数 1115
3. 書名 金井重彦 = 鈴木將文 = 松嶋隆弘編『商標法コンメンタール』	

〔産業財産権〕

〔その他〕

<p>明治大学知的財産法政策研究所 http://www.kisc.meiji.ac.jp/~ip/events/index.html</p>
--

6. 研究組織			
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	伊藤 一頼 (ITO Kazuyori) (00405143)	北海道大学・公共政策学連携研究部・准教授 (10101)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	熊谷 健一 (KUMAGAI Kenichi) (20264004)	明治大学・グローバル・ビジネス研究科・専任教授 (32682)	
研究分担者	大野 幸夫 (ONO Yukio) (20282965)	明治大学・研究・知財戦略機構・研究推進員 (32682)	
研究分担者	金子 敏哉 (KANEKO Toshiya) (20548250)	明治大学・法学部・専任准教授 (32682)	
研究分担者	夏井 高人 (NATSUI Takato) (30298038)	明治大学・法学部・専任教授 (32682)	
研究分担者	横山 久芳 (YOKOYAMA Hisayoshi) (30313050)	学習院大学・法学部・教授 (32606)	
研究分担者	栗田 昌裕 (KURITA Masahiro) (30609863)	名古屋大学・法学研究科・准教授 (13901)	
研究分担者	中山 信弘 (NAKAYAMA Nobuhiro) (40009816)	明治大学・研究・知財戦略機構・研究推進員 (32682)	
研究分担者	江島 晶子 (EJIMA Akiko) (40248985)	明治大学・法学部・専任教授 (32682)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	大日方 信春 (OBINATA Nobuharu) (40325139)	熊本大学・大学院人文社会科学研究所(法)・教授 (17401)	
研究分担者	武生 昌士 (TAKEO Masashi) (40709333)	法政大学・法学部・教授 (32675)	
研究分担者	比良 友佳理 (HIRA Yukari) (40733077)	京都教育大学・教育学部・講師 (14302)	
研究分担者	佐々木 秀智 (SASAKI Hidetomo) (50303037)	明治大学・法学部・専任教授 (32682)	
研究分担者	淵 麻依子 (FUCHI Maiko) (50771713)	神奈川大学・法学部・准教授 (32702)	
研究分担者	今村 哲也 (IMAMURA Tetsuya) (70398931)	明治大学・情報コミュニケーション学部・専任准教授 (32682)	
研究分担者	大林 啓吾 (OBAYASHI Keigo) (70453694)	千葉大学・大学院社会科学研究所・准教授 (12501)	
研究分担者	山根 崇邦 (YAMANE Takakuni) (70580744)	同志社大学・法学部・教授 (34310)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	前田 健 (MAEDA Takeshi) (80456095)	神戸大学・法学研究科・准教授 (14501)	
研究分担者	木下 昌彦 (KINOSHITA Masahiko) (90456096)	神戸大学・法学研究科・准教授 (14501)	

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
連携研究者	小島 立 (KOJIMA Ryu) (00323626)	九州大学・法学研究院・教授 (17102)	
連携研究者	澤田 悠紀 (SAWADA Yuki) (10773236)	高崎経済大学・経済学部・准教授 (22301)	
連携研究者	山口 いつ子 (YAMAGUCHI Itsuko) (00262139)	東京大学・大学院情報学環・学際情報学府・教授 (12601)	

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関